

はじまりは・・・1983年5月11日
川越養寿院境内において蔵の会設立総会が開催されました。その時の設立趣意書を読むと、当時設立に関わった人たちの想いが読み取れます。

趣意書

時の鐘や蔵造り商家をはじめ、格子窓をもった町屋の家並。幸町や仲町の一帯は、それぞれの時代をよく表した建物が軒を並べています。かつてこのまちは江戸北辺の要街として栄え、今に伝わる町並みが語りかけてくるように、町衆のエネルギーが大きな文化を形成していました。私たちは、その先人の心意気に学び、新たなまちづくりに歩み出したと考えています。昨年（昭和57年）、蔵造り家屋16件を川越市が文化財に指定してから、町並みに変化の兆しを感じられるようになりました。空き家になっていた蔵造りに出店した人、店舗を料に改装した人、埼玉銀行や旧山吉ビルを有意義に利用できないかと高まる声。続いて、市からデザインコードなる町並みに対する考え方が発表され、今後の討論が期待されています。こうした背景には、永年にわたり町並み保存を訴えてこられた先輩の皆さんがおります。その活動に学びつつ、私たちはさらに新しい運動を展開していきたいと考えてます。

- (1) 住民が主体となったまちづくり
 - (2) 北部商店街の活性化による景観保存
 - (3) まち並み保存のための財源形成
- 以上3点を3大目標として、今こそ私たち自らが声を上げ、新しい町作りの未来を描き出そうではありませんか。かけがえのない先人の心意気が込められたこのまち並みを私たちの手で守り、そして新たな息吹を与えることこそ、私たちの使命なのです。

設立から20年目・・・2002年6月1日
一番街商店街は、蔵造り商家の改修や電線の地中化などにより、その景観はずいぶん変わってきました。重要伝統的建造物群保存地区の選定を受け、我が国を代表する歴史的町並みとして評価されるようになり、商店街としても賑わいをとり戻しました。
この間、蔵の会が一番街を中心に様々な町並み保存の活動を続けてきましたが、活動のフィールドを北部商店街に限らず、川越市のまちづくりに積極的に関わり、社会的な責任と役割を担う団体として、NPO法人に生まれ変わりました。
(やまぶき会館での定期総会において議決されました。)

●入会のご案内

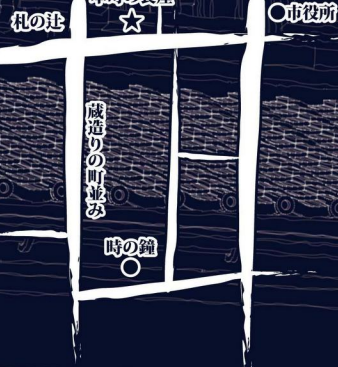
(NPO)川越蔵の会では私たちの活動に参加したり、活動を支えていただける会員の方々を募集しています。共に川越のまちづくりに参加していきませんか。
ご入会いただくと、総会での議決権を取得するとともに、様々な活動へ参加することができます。また、会報のお届けやメール配信により、川越蔵の会や川越のまちづくりなどに関する情報提供を受けられます。
入会の手続きは下記の当会ホームページより

年会費：正会員 5,000円
学生会員 1,000円
賛助会員1口 5,000円1口以上
(賛助会員は総会議決権はありません)
会員数：203人(2014年4月現在)

所在地 〒350-0602
埼玉県川越市元町1-12-2
本町の長屋

Tel / Fax : 049 - 222 - 2330
e-mail : jimukyoku@kuranokai.org
URL : http://www.kuranokai.org
※事務局開局日は原則火曜日10時～17時

川越蔵の会事務局
本町の長屋



至本川越駅

2014年5月現在

- 1971 旧「万文」取り壊し反対運動
(後に蔵造り資料館として1977年開館)
- 1974 「大沢家住宅」重要文化財に指定
- 1981 川越市文化財保護協会発足
- 1981 蔵造り商家16件を市文化財指定
- 1983 ★蔵の会発足



1985年頃の町並み

- 1986 川越一番街活性化モデル事業調査
- 1987 一番街町並み委員会発足
- 1988 一番街町づくり規範制定
- 1989 川越市都市景観条例施行
- 1992 一番街電線地中化事業
- 1993 十方町会発足

全国町並みゼミ川越大会開催(事務局を担う)

- 1994 鐘つき通り電線地中化事業
- 1995 大正浪漫夢通りアーケード撤去
- 1999 伝統的建造物群保存地区都市計画決定
蔵造りの町並み グッドデザイン賞受賞
重要伝統的建造物群保存地区に選定
- 2000 都市景観大賞都市景観100選受賞
- 2001 旧川越織物市場保存運動
旧鐘山酒造を市が取得

- 2002 川越蔵の会NPO法人化
- 2003 全国都市再生モデル調査(鐘山酒造跡地活用)
川越十方町地区都市景観形成地域施行
- 2005 全国地域再生モデル事業調査(まちなか職人展開催)
第48回埼玉文化賞「社会文化部門」受賞
- 2007 一番街歩道舗装整備、街路灯整備



2008年頃の町並み

- 観光ルネサンス事業
- 2010 川越蔵の会の活動が総務大臣賞受賞
- 2011 歴史まちづくり法に基づく
歴史的風致維持向上計画の認定
全国削ろう会川越大会(実行委員会事務局を担う)
- 2013 川越灯りと音と文化の祭典(ライトアップ部会を担う)
弁天横丁再生への取り組みが始まる
鶴川座での「中村勘三郎」上映
川越蔵の会の主なできごと